

100年も
その先も
野球の楽しさを。

東京六大学野球は SDGs の理念に賛同します。



2015年に国連で採択されたSDGs（持続的な開発目標）は17の目標と169のターゲットからなるすべての人と地球の未来のための目標です。

私たち東京六大学野球連盟は、さまざまな取り組みから目標達成に貢献していきたいと考えます。

詳しくは国際連合HP

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

東京六大学野球連盟の取り組み



4 質の高い教育を
みんなに



少年少女野球教室

大学野球部員と野球での交流から子ども達にスポーツの楽しさを提供します。スポーツは学校生活や社会生活に応用するためのスキルの基盤を築くことができると考えられています。



12 つくる責任
つかう責任

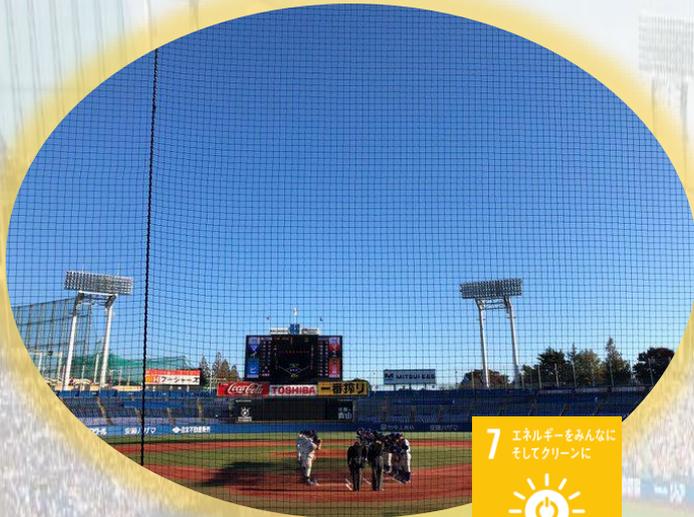


15 陸の豊かさも
守ろう



バットフォーエバー

NPO 法人「アオダモ資源育成の会」による木のバットに必要なアオダモの保護活動に賛同し、消費と生産の持続可能なパターンによって良質なバットを使用し続けられるよう貢献していきます。



7 エネルギーをみんなに
もってクリーンに



フレッシュリーグ

1951年に新人戦としてスタートし、1963年からトーナメント方式になりましたが2017年より多くの選手が活躍できる場を作るためリーグ戦方式が復活しました。球場の照明を使わなくて済む早朝に行なっています。



12 つくる責任
つかう責任



ゴミの分別

神宮球場ではゴミの分別を行っています。できるだけゴミの無い、さらにきれいな球場づくりにご協力お願い致します。



オールスターゲーム

2010年の愛媛県松山市の「坊ちゃんスタジアム」での開催以後全国各地で行われています。全国各地へ神宮の熱気を届けるとともに少年少女野球教室などを通して子どもに野球の楽しさをお届けし、地域を活性化に貢献しています。

4

質の高い教育を
みんなに



11

住み続けられる
まちづくりを

